教育目標：◎目標を持ち自ら学ぶ意欲と創造性に満ちた生徒
◎心豊かで思いやりがある生徒
◎明るく健康でたくましい生徒

R5年8月31日（木）

第６号

神原中学校 学校だより
絆

文責
神原中学校
校長
大城美千代
TEL917-3407
FAX917-3427

和

「一学期後半の始業です！」
～実り多き秋に更なる成長を目指しましょう～

【生徒の皆さんへ】☆強い意志

いよいよ今週から第一学期後半の始業です。学校生活の中でも最も実り多く充実した時節。「どんなことがやれそうか、何ができそうか」をじっくりと考えながら日々を過ごして欲しいと思います。

全国高等学校野球選手権大会が行われ、沖縄尚学高校は残念ながら準決勝戦で敗れましたが、沖縄県代表の「慶応高校」に敗れはしましたが、沖縄県の最後まで粘り強さを信じるチームワークの素晴らしさは、観る者に感動と魅力を与えました。絶体絶命に追い込まれた状況から勇気を出して、仲間を信じる強い意志がチームを希望と勝利へと導いたのです。

逆転勝利の姿は、自分や仲間を信じ抜く力を育てます。これまでの並々ならぬ貫かれた練習は、彼らの活躍を観てどのように感じましたか。

「強い意志」を持つための努力から始めましょう。

【保護者の皆様へ】☆家族力

保護者の皆様、この夏休みにかけがえのない家族の時間を過ごされたことと思います。

学校の教育目標は、子どもたちに「知・徳・体」のバランスが取れた子どもの育成をめざして、日々、様々な教育活動を進めていく子どもたちの内面を大きく成長させてくれる晴れ舞台です。

一学期後半は、合同帰りの会（不審者避難訓練）、地区陸上競技大会、修学旅行説明会、入試説明会、神原HIGH祭等の集団行事が目白押しです。行事を通して学ぶことは、個人から学級のためにとか、学校のためにというように、仲間を大切にし、学ぶことの意識を高め、仲間を大切にし、学ぶことの意識に目覚めてくれる家族や地域の方々に来てくれる家族や地域の方々に校の子どもたちに保護者には、心から安心し、「許し合える、認め合える、守り合える親子の存在価値を見いだせる居場所の中に、親子の存在価値を見いだせる」と思います。それが「家族力」だと考えます。

そのような「家族力」を生かすか否かはすべて大人の責任です。

何故ならば、子どもにとって社会で生きるモデルが親であり、大人だからです。各々の家庭で、「家族力」をじっくり高める実りの秋を創造して欲しいと切に願います。

【先生方へ】☆行事を日常にどう生かすか

いよいよ一学期後半のスタートです。

長い夏休みも過ぎてしまえば活気ある学校生活の解放感から自由な生活を満喫した時間だったと思います。

人間の力では創造できない大自然を満喫したり、人間の偉大な歴史を学んだりできる貴重な時間だったこと。

各々の夏休みの思い出を胸に、新たな何かを見つけ、二十八日間とは、一学期後半は、二学期短期間であり、生徒の成長を促すのは特に、リーダー研修会です。校長講話で出た挨拶のレベルアップ、生徒会企画の生徒会行事（神原HIGH祭）は子ども達の自己肯定感を高め、自主性を育んだ、「絆」を深める絶好の機会でした。日頃から「凡事徹底（当たり前のことが当たり前にできるようにおこと）」を強く意識した指導をお願いします。学校外に出ると（社会に出ると）、神原中学校の誇りである「みそあじ（身なり・掃除・あいさつ・時間）」等が強く求められるからです。

「行事を日常にどう生かすか」を常に心に刻み、「こだわり」を持たなければいけないと思います。

主な行事

9月

9/7(木)
期末テスト(英社数)
9/8(金)
期末テスト(国理)
9/9(土)
PTCA作業(2学年)
9/13(水)
合同帰りの会
（不審者避難訓練）
9/14(木)
地区陸上壮行会
9/15(金)
地区陸上競技大会
9/18(月)
敬老の日(公休日)
9/20(水)
修学旅行説明会
9/21(木)
生徒会専門委員会
9/26(火)
ステップアップ神原(補習)
9/28(木)
小中合同授業研究会
9/29(金)
入試説明会
9/30(土)
数学検定

☆大成功だった夏休みリーダー研修会の様子☆